

笹塚小学校「2026年度 未来の学校ビジョン」

国や都の動向

- 生きて働く「知識・技能」の習得
- 「思考力・判断力・表現力等」の育成
- 「学びに向かう力、人間性等」の涵養
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現

渋谷区の重点的な取組

子ども主体の「未来の学校」づくりの推進

- 子供たちが主体的に**自校の運営**に携わったり、学びを自らつくり出したりする力の育成
- **特別活動**（学級活動、児童会、委員会等）や行事の中で、新規企画や改善など子供たちが主体となる取組の実現

学校の教育目標

- ◎ **さ**がして 学ぶ
- **さ**さえ合う 心
- **つ**げよう あいさつ
- **か**がやく 体

主体的に学び、他者と協働して新しい価値観を創造し、自分の個性を伸ばす子供を育成するために**探究的な学び**を推進していく。

・ 具体的な取組
目指す成果

子ども主体の「未来の学校」づくりの推進

- ・ 子ども自身が新たな行事やイベントを企画 → 子どもが主体的にリーダーシップを発揮
- ・ 子どもが**自校の運営**に**意見**を出して参画 → 特活を中心とした未来を切り拓く力の育成
- ・ 「未来の学校」づくりへの**教員の意識改革** → 子ども主体の対話による学校運営の推進
- ・ 日常的な**学びの個別化・協働化** → 教師主導型の授業からの脱却

学びの変革（未来の学校の実現）

- ・ 高学年**教科担任制**の指導と実践 → 教材研究時間の確保と深い学びの実現
- ・ 「シブヤ未来科」のより一層の推進 → 探究的な学びと**My 探究**の拡充
- ・ **R8 都「デジタルを活用した学び」推進校** → デジタル・コンテンツの積極的な活用
- ・ **R8 文科省「教育課程実践検証協力校」事業** → 客観的な検証による教育課程の改善と充実

安全・安心に挑戦できる環境

- ・ 特別支援教育の更なる充実 → 個に応じた誰一人取り残さない丁寧な指導
- ・ **教育ダッシュボード**の活用 → いじめや不登校の未然防止・早期解決
- ・ 「特別の教科 道徳」を校内研究教科に → 違いを認め自他を大切にする心の教育の推進
- ・ 関係機関、職員間の連携強化 → 情報の共有・組織的な対応（SC・SSWの活用）

校務 DX への取組（働き方改革）

- ・ 資料のデータ化・ペーパーレス化 → クラウドでの教材の共有化、会議の効率化
- ・ Teams や副校長補佐・SSS・EA の活用 → **働き方改革**、ワーク・ライフ・バランスの改善
- ・ **TLD** の積極的な活用 → 指導力の向上、教員の研修時間の確保
- ・ タイムパフォーマンスの意識化 → 職員のウェルビーイングの実現

地域と子どもの未来を共創する学校の推進

- ・ 子どもの育ちを支え、地域と共創する学校 → 地域コミュニティの核となる学校づくり
- ・ 地域学校協働本部の活性化 → 保護者・地域等の**外部資源の活用**
- ・ 学校公開時に「**探究発表会**」の実施 → 地域への有益な情報発信と連携強化
- ・ 高学年児童による**鼓笛隊**の活動 → 地域貢献への実感、自己肯定感の伸長

主体的に学び、他者と協働しながら自分の個性を伸ばす子供の育成